

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	近畿財務局長
【提出日】	2021年7月1日
【会社名】	ゼット株式会社
【英訳名】	ZETT CORPORATION
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 渡辺 裕之
【本店の所在の場所】	大阪市天王寺区烏ヶ辻一丁目2番16号
【電話番号】	(06)6779局1171(大代表)
【事務連絡者氏名】	取締役常務執行役員管理統括本部長 林 賢志
【最寄りの連絡場所】	大阪市天王寺区烏ヶ辻一丁目2番16号
【電話番号】	(06)6779局1171(大代表)
【事務連絡者氏名】	取締役常務執行役員管理統括本部長 林 賢志
【縦覧に供する場所】	ゼット株式会社東京支店 (東京都台東区浅草橋三丁目30番7号) 株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

2021年6月29日開催の当社第72回定時株主総会において、決議事項が決議されましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号の2の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該株主総会が開催された年月日

2021年6月29日

(2) 当該決議事項の内容

第1号議案 剰余金処分の件

期末配当に関する事項

当社普通株式1株につき金2円(うち普通配当2円)

総額 39,149,892円

効力発生日 2021年6月30日

第2号議案 定款の一部変更の件

当社における現状の事業内容に則し、事業目的の変更を行うとともに、現行の役員組織体制や株主総会、取締役会の運営方法に合わせるほか、株式の取扱いの変更、公告手続の合理化並びに必要な語句の修正、削除及び条数の繰り上げ等の変更を行う。

第3号議案 取締役(監査等委員である者を除く。)7名選任の件

取締役(監査等委員である者を除く。)として、渡辺裕之、和田耕一、高橋智一、林賢志、渡辺征志、植田和昌及び宇都宮仁を選任する。

第4号議案 監査等委員である取締役3名選任の件

監査等委員である取締役として、岸田浩、衣目修三及び桑山斉を選任する。

第5号議案 補欠の監査等委員である取締役2名選任の件

補欠の監査等委員である取締役として、市川義礼及び小林喜雄を選任する。

第6号議案 役員賞与支給の件

当事業年度末時点の取締役(監査等委員である者を除く。)7名及び監査等委員である取締役3名に対し、当事業年度の業績等を勘案して、役員賞与を総額5,461千円(取締役(監査等委員である者を除く。)分4,891千円、監査等委員である取締役分570千円)を支給する。なお、各取締役(監査等委員である者を除く。)及び監査等委員である取締役に支給する金額は、取締役(監査等委員である者を除く。)については取締役会に、監査等委員である取締役にについては監査等委員である取締役の協議に一任する。

第7号議案 当社株式の大量取得行為に関する対応方針(買収防衛策)継続の件

当社株式の大量取得行為に関する対応方針(買収防衛策)を継続する。

(3) 決議事項に対する賛成、反対及び棄権の意思表示に係る議決権の数、当該決議事項が可決されるための要件並びに当該決議の結果

決議事項	賛成(個)	反対(個)	棄権(個)	可決要件	決議の結果及び賛成割合(%)
第1号議案	161,656	323	-	(注)1	可決(99.80)
第2号議案	161,777	202	-	(注)2	可決(99.88)
第3号議案				(注)3	
渡辺 裕之	155,422	6,557	-		可決(95.95)
和田 耕一	160,721	1,258	-		可決(99.22)
高橋 智一	160,803	1,176	-		可決(99.27)
林 賢志	160,723	1,256	-		可決(99.22)
渡辺 征志	160,783	1,196	-		可決(99.26)
植田 和昌	160,803	1,176	-		可決(99.27)
宇都宮 仁	160,928	1,051	-		可決(99.35)
第4号議案				(注)3	
岸田 浩	160,927	1,052	-		可決(99.35)
衣目 修三	159,195	2,784	-		可決(98.28)
桑山 斉	155,421	6,558	-		可決(95.95)
第5号議案				(注)3	
市川 義礼	160,867	1,112	-		可決(99.31)
小林 喜雄	160,680	1,299	-		可決(99.20)
第6号議案	160,478	1,501	-	(注)1	可決(99.07)
第7号議案	155,476	6,503	-	(注)1	可決(95.99)

(注)1. 出席した議決権を行使することができる株主の議決権の過半数の賛成であります。

2. 議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主の出席及び出席した当該株主の議決権の3分の2以上の賛成であります。

3. 議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主の出席及び出席した当該株主の議決権の過半数の賛成であります。

(4) 議決権の数に株主総会に出席した株主の議決権の数の一部を加算しなかった理由

本総会前日までの事前行使分及び当日出席の一部の株主から各議案の賛否に関して確認できたものを合計したことにより可決要件を満たし、会社法上適法に決議が成立したため、本総会当日出席の株主のうち、賛成、反対及び棄権の確認ができていない議決権数は加算しておりません。

以上